

部局名	安全環境部			所属名	クリーン推進課			所属長名	林 昭雄			電 話	483-1151 内線：3220		
-----	-------	--	--	-----	---------	--	--	------	------	--	--	-----	------------------	--	--

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4034		事務事業名称	清掃センター場内整備事業							短縮コード	経常		臨時	4034	
予算区分	会計	01	一般会計		款	04	衛生費		項	02	清掃費		目	02	塵芥処理費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等											
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																
旧3号焼却炉解体工事完了後において、清掃センターへのごみの搬入出における安全確保を図るため場内整備工事を行う。																
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして								
場内整備工事を行うことにより、より円滑なごみ搬入出車両の経路が確保される。						大項目（節）	03	環境・衛生								
						中 項 目	02	ごみ処理								
						小項目（施策）	02	環境に配慮した適正なごみ処理の推進								
						細 項 目	02	焼却施設等の整備								
				実施計画の計画事業												
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		平成18年1月 ～ 平成18年7月			計画事業費		千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	清掃センター							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成17年度に実際に行ったこと： 清掃センターのごみ搬入車両の出入口並びに場内の搬入出路の整備を行った。							
	※平成18年度に計画していること： 清掃センターのごみ搬入車両の出入口並びに場内の搬入出路の整備を行う。							
意図 （何を狙っているのか）	ごみの搬入搬出に対する安全確保							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	ごみの搬入搬出が安全に行える。							
区 分				単位	16年度	17年度		18年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	清掃センター搬入搬出路網整備工事	千円	0	51,555	13,700	32,290	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	0	0	0	0	0	0	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	0	0	0	0	0	0	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	4034	事務事業名称	清掃センター場内整備事業			所属名	クリーン推進課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。			☐ 改革・改善して継続		平成18年7月をもって工事が竣工することにより、場内搬入出経路の安全が確保される。	
				☐ 手法プロセスの改革・改善			
				☐ 事業規模の拡大・縮小			
				☐ 統合・役割見直し			
	☐ その他						
☒ 廃止							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			平成18年7月をもって工事が竣工することにより、場内搬入出経路の安全が確保される。
		成 果	向 上	☐	☒	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特に無し	

所属長コメント	平成18年8月より清掃センターへの安全なごみの搬入出と、施設見学者の受け入れを行い、おもに小学生を対象とした環境学習への対応が期待できる。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	所期目的を達成していることにより廃止とすべき。 ・ 廃止決定事業
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☒ 廃止		
☐ 休止		
☐ 現状のまま継続		